

平成 26 年度第 3 回古賀市複合文化施設運営協議会会議録

会議名称:平成 26 年度第 3 回古賀市複合文化施設運営協議会

日時:平成 27 年 2 月 13 日(金)13 時 30 分～15 時 15 分

場所:サンフレアこが 視聴覚室

主な議題:①サンフレアこがの今後の運営について

②その他

傍聴者数:0 名

出席者:加藤典子委員 今橋省三委員 松田信一郎委員 草野三保子委員

長野素子委員 鈴木章委員 松下和正委員 河村正彦委員 8 名

欠席者:橋本由里委員 1 名

事務局:吉村教育部長 力丸サンフレアこが館長 梅谷図書館長 村山歴史資料館長

森下文化財係長 中野歴史資料館係長 坂井図書館係長 図書館係三浦 8 名

配布資料:①レジュメ

②リーパズプラザ・サンフレアこが周辺施設の利用制限状況・予定

会議内容:以下のとおり

事務局より開会のことば

こんにちは。本日はお忙しい中、お集まりいただき感謝する。梅も咲き始め季節も歩みを進めていると感じる。それでは、平成 26 年度第 3 回古賀市複合文化施設運営協議会を開催する。

議事進行は、会長である松田委員。

1. 教育部長あいさつ

(教育部長):本日はお忙しい中、また寒い中ご出席いただき感謝する。今日は協議事項にあるとおりハード面の運営についてご教示いただきたいと思っている。サンフレアこがを取り巻く、施設面、ハード面は劇的に変わりつつある。生涯学習センターについては昨年 12 月に 3 回目の入札が行われ、落札業者が決まり1月の議会で契約の承認をいただいた。1 月 29 日に本契約しているところだ。今月下旬に着工と相成る。サンフレアこが単体についても、新年度に改良工事ということで図書館の増床、照明のLED化の工事を予定している。それに伴い、運営上多大な影響が発生し、当然休館等も発生する。そのあたりも含め本日は協議していただき、忌憚のないご意見を頂戴できればと思っている。本日はよろしくお願ひしたい。

(事務局):それではこの後、部長は公務の都合で退席させていただくので、ご了承願ひたい。続いて、松田会長よりご挨拶をお願ひする。

2. 会長あいさつ

(会長):皆さんこんにちは。平成 26 年度第 3 回の協議会だが、昨年 8 月に第 2 回が開かれ約半年がたち、久しぶりに皆さんお集まりいただいた。今日は、委員の方お一人が欠席ということだろうか。

(事務局):小野小学校の橋本校長先生が、本日は来入児説明会があつているということで欠席されている。

(会 長) :お一人だけ欠席ということだ。日頃、研修棟の建設のことで市民の方からもお尋ねなどもあり、皆さん気がかりなことだと思う。今日の会議で確認させていただき、今後のサンフレアこがの運営についてのご説明をいただきたいと思う。

3. サンフレアこがの今後の運営について

(会 長) :まずは、文化財係から願います。

(事 務 局) :船原古墳の調査を進めている。2月にかけて調査中である。新しい遺構があったのでそちらについても調査しているが、そこそこの成果があったので、現在、発表準備をしているところだ。ほかに発掘調査としては、日吉の西鉄旧線路の遊歩道内に遺跡が見つかったので、1月末から2月にかけて2週間ほど発掘調査を行ったところだ。

(会 長) :質問は後ほど一括してお受けしたい。続いて歴史資料館係から願います。

(事 務 局) :歴史資料館係から報告する。前回の複合文化施設運営協議会時に、ギャラリーで開催していた「企画展 ゴジラを支えたデザイナー・美術監督井上泰幸展」が、26年度で1番大きな事業だったが、述べ5090人の来場があり、盛会に終えることができた。その後の事業だが、自然史歴史講座を9月、11月に、開館20周年記念企画展としてパネル展を11月に開催した。こちらも滞りなく終えることができた。詳細は年度のまとめとして報告させていただく。

(会 長) :図書館係から願います。

(事 務 局) :それでは図書館係から、4点ご説明させていただく。

まず、蔵書点検についてご説明する。お手元に資料を配らせていただいている。当初の年間計画では3月2日(月)～9日(月)の予定だったが、生涯学習センターの工事の関係で、2月3日に行われた工程会議により3月23日(月)から基礎工事が行われる。図書館玄関付近は立ち入り禁止となり、その間、図書館は臨時休館を余儀なくされることから、利用者の皆さんのご不便をできるだけ少なくするためにその期間を利用して蔵書点検をさせていただく。蔵書点検の変更後の日程は資料にあるとおり、3月23日(月)から31日(火)までとさせていただく。しかし、3月3日(火)から8日(日)については、平常とおり開館する。変更手続きが広報の入稿に間に合わなかったため2月10日発行の公報こが2月号では、当初予定の日程でお知らせしている。変更についてのお知らせは、2月25日発行の3月行事予定表、3月10日発行の広報こが3月号に掲載している。また、ホームページ、館内ポスター、図書館カレンダーで周知を図っていく。よろしくお願ひしたい。

続いて2点目の、来年度の休館日設定について、追加資料の「リーパスプラザ・サンフレアこが周辺施設の利用制限状況・予定」をご覧いただきたい。古賀市のホームページに掲載されている内容と生涯学習センターの工事についてもご覧いただきたい。サンフレアこがの増床及び改修工事のため、9月1日から1月31日まで休館の予定である。また、A3サイズの資料だが、この内容は予定なので、本日はお持ち帰りされずに見ていただくことにさせていただきたい。囲いのある部分に変更になる場合もある。不確定な情報ではあるが、現段階の情報をご提示したほうが良いということでお見せしている。ご了承いただきたい。周辺道路工事のため駐車場の一部を閉鎖してご迷惑をおかけしているが、ご理解とご協力をお願いしたい。ちなみに、赤の太線が工事車両入り口となる。グラウンドからの入り口、またサンフレアこが表側からの入り口、市民活動支援センターのほうからの入り口となる。一般車両で来ていただいた方については、青線の入り口から入っていただく。歩行者は緑の実線となる。図書館については、赤の点線が工事でシートがかかることになり、その

ギリギリのライン、限界のところまで囲いがされている。ちなみに、3月23日からの基礎工事では、玄関横まで通れない状況になる。大庇がつく関係上どうしても基礎工事が発生するという事で図書館玄関前から通れなくなる。ご了承いただきたい。

続いて、休館期間中の図書館の仮開館についてご説明する。先に申し上げたとおり、増床、改修工事等のため、休館が5ヶ月程度となっている。市民サービスの低下を最低限にし、サービス提供継続性の担保を図るため、生涯学習ゾーンの中で仮開館を予定している。スペースは大変小さくなると思われるが、仮開館の内容については、新刊の貸出し返却、新聞雑誌の閲覧等を実施したうえで、時間は10時から18時までと通常と同じ時間を開館し、月曜休館と考えている。事業期間は9月中旬から翌年1月中旬までとしたい。なお1月中旬から1月31日までの間に27年度蔵書点検を実施したいと考えている。通常なら3月に行ってもいいところだが、休館にあわせ実施し、リニューアルオープンしたいと考えている。また、休館期間中の団体登録先への図書資料の貸出しや返却、備品貸出しは、貸出し延長や仮開館での貸出しを実施するなど、柔軟な対応で団体へのサービスの低下を防ぎたいと検討している。続いて4点目、27年度の事業についてご説明する。27年度は、サンフレアこがの休館にともない、例年実施している図書館事業を変更せざるを得ない状況となっている。工事の関係で、視聴覚室で行事実施中に騒音が起こったり、急遽休館しなければならないことが考えられたりすることから、講師や参加者にご迷惑をおかけしないためにも、サンフレアこが休館中の講演会や読書講座の実施は控えさせていただきたいと考えている。ただし例年10月に実施している図書館まつりについては、夏休みに入ったころの7月に予定している。また、赤ちゃんおはなし会、小さい子のおはなし会は、休館中もボランティアの方の協力が得られそうなことから、臨時でサンコスモ古賀のすこやかホールで実施させていただく方向で現在調整中である。図書館からの報告については以上となる。

最後に、今後の図書館、歴史資料館の休館日について、委員の皆さんのご意見を頂戴したい。現在サンフレアこがの休館日は、月曜は祝日でも固定して閉館とさせていただいている。平成20年度以前は、月曜が祝日の場合は開館し、平日を休館とさせていただいていた。例えば連休の場合は、祝日があける次の日が休館日となり、たまに木曜などになることもあった。そこで、利用者の方から「わかりにくい」というご指摘を受けたうえで、平成21年度から平成22年度に、月曜固定休館日を試行させていただいた。試行の結果、複合文化施設運営協議会でも皆さんのご意見をいただき、月曜休館がよいだろうということで、平成23年度から月曜固定休館日となり現在5年目となった。そのような状況で、月曜休館が皆さんに浸透している。しかし、隣の公民館や研修棟は月曜に祝日が重なった場合は開けて、平日に休館としている。今回生涯学習センターがつながることで、そちらのほうにあわせてはどうかという意見もある。しかしながらサンフレアこがとしては、現在浸透している休館日を5年ほどで変えるのは混乱を招くのではないかと、できれば月曜休館としたほうがよいのではないかと考えているところである。現在は方向性を検討段階なので、委員の皆さんのご意見を伺いたい。

(会 長) : ありがとうございます。各係から報告があった。特に図書館係からは大きく4項目について詳細な説明があったので、まずはご質問からいただきたい。月曜休館については後ほど検討事項としてあげたい。その点を除いて、ただいまの説明について質問があればお願いします。

(委 員) : 文化財係のほうで、日吉の西鉄線路跡で遺構が出たということだが、砂丘からどんな遺構が出たのだろうか。

- (事務局):古賀は、意外に浜から内陸にかけて砂が非常にたまっているところが多い。例えば流の交差点あたりなど。非常に細かい砂で、単純に砂が風に乗ってきたものだ。日吉についても砂丘になっているのは風に飛ばされてきたため、元からあったわけではない。日吉は、弥生時代くらいから人が住んでおり以後ずっと人が住み続けている。おそらく、砂が飛び始めるのは中世頃だと考えている。そうすると、それ以前の遺跡は土の中にあり、後に飛んできた砂に埋められたということがわかっている。
- (会長):よろしいだろうか。ほかにないだろうか。特に図書館からいろいろと出されたが、委員の方、ご質問などないだろうか。
- (委員):蔵書点検についてだが、玄関付近が立入禁止になるということは、図書館だけでなく歴史資料館、2階全体も利用できなくなるということだろうか。
- (事務局):おっしゃるとおり、玄関前ということで図書館が代表して話させていただいたが、2階の歴史資料館、視聴覚室の使用についてもこの期間にご利用できないこととなっている。
- (委員):利用できない期間は、蔵書点検と同じということだろうか。
- (事務局):そのとおりである。
- (委員):私たちがお世話になっている相互貸借は業務として継続されるのか。これも休みになるのだろうか。
- (事務局):蔵書点検期間中は、全てシステムをストップして蔵書点検を行っているので相互貸借はできない。仮開館中の5ヶ月間については今協議中であるが、他館から貸していただくよう依頼はしていき、他館からの依頼はご遠慮させていただき、借受のほうはお願いするが貸出しはご遠慮するというのを考えている。利用者から依頼があった場合は受けて、他館に依頼し借りることを検討している。
- (委員):了解した。安心した。
- (委員):職員の方が努力してくださり、赤ちゃんおはなし会と小さい子のおはなし会が、場所は変わるがサンコスモ古賀で実施ということで、開催が切れないことはよかったと思っている。どうおはなし会は完全に休止ということだが、以前図書館がサンフレアこがに移るときも休みだったので、私もサンコスモ古賀を使用してはどうかと思った。しかしサンコスモ古賀は、土曜は休みとなっている。サンコスモ古賀では、でんでんむしさんがお父さんとのイベントなどもやっている。話はそれるが、支援センターにしては土日が開いていない。他地区はよく土日は開いていて、お父さんたちの参加もとても多い。古賀は閉まっている状態なので何とか打開できないか、どうおはなし会をすることは不可能だろうかと思った。思いだけで言わせていただいているのだが。
- (委員):今の願い、お話は、よくわかる。
- (会長):今のご質問について、お願いします。
- (事務局):提案いただいたどうおはなし会については、私どもも検討していたところだ。図書館事業が継続することの大切さは重々承知しているところだが、もう一つの目的として読書活動につなげていきたいということがある。例えば、図書館で実施することの良さである、おはなし会後に本を借りて帰るということへつなげていきたい。どうおはなし会については場所の問題、開館の時間帯の問題があり、また、その場所で図書館資料へつなげていくのは、休館中は大変厳しい。本棚を置かせていただくわけにもいかない。どうおはなし会については実施することは難しいと、ご理解いただきたい。まだ時間もあるのでご意見もお聞きしつつ検討していきたい。
- (会長):土曜に会場だけでも開けてもらうことはできないのだろうか。

- (委 員) :そもそもサンコスモ古賀が開いていない。職場も違うし、大きなことになるので無理ではないだろうか。
- (会 長) :土曜にサンコスモ古賀をあけてもらう、1箇所、部分的にあけてもらうということはやはり難しいのだろうか。
- (委 員) :無理を承知で言わせていただいた。
- (委 員) :研修棟で仮開館するのか。
- (事務局) :場所は未定である。
- (委 員) :どこかでやる予定ではあるのか。
- (事務局) :場所は未定だ。いろいろと候補はあるが、生涯学習ゾーン内ということで協議している。今のところ皆さんにお示しできないことが残念だが、私どもとしては、早く委員の皆さんにお知らせしたいという気持ちを持っている。協議中ということでご理解いただきたい。
- (委 員) :研修棟で仮開館できるのであれば、どうおはなし会もできるのではと思ったのだが。
- (会 長) :研修棟で仮開館するというのであれば、何か要望はないだろうか。
- (委 員) :要望はあるが、話が膨大になり想像できない。以前図書館が移るときも休みであったし、各地域に文庫があるので、その宣伝をしていただくということで、利用していただければいいと思う。
- (会 長) :仮開館中は、新聞の閲覧はできるのだろうか。
- (事務局) :新聞、雑誌の閲覧のスペースを設ける。雑誌は新刊が出れば、前号は貸出しする。仮開館場所のわずかなスペースに入るだけということになる。場所が決まっていないのでどのくらいということはや言えない。
- (会 長) :ほかにないだろうか。
- (委 員) :休館日についてよろしいだろうか。月曜休館については、後での質問がいいか。
- (会 長) :後ほど、受ける。月曜休館の件を除いて意見等あればお願いします。
- (委 員) :8月の歴史資料館のイベントは、大変数が多く県内外から評判だったと思うが、私も初めて知ったり、ご親族と直接お話できたりして、大変感動した。たくさんの方の来場がありよかった。たくさんの方の地元出身者がいらっしゃるので、ぜひ紹介して欲しい。展示されたものは、奥様の彫刻もあるのだろうか。
- (事務局) :奥様の作品はいただいていた。こちらで展示会を行ったときに飾れなかったものは、リーパスプラザにも飾っていきと展示している。また、生涯学習ゾーンが整えばそういったものも展示することを協議している。観られなかったものが、観られるようになるという形になる。ただし、井上泰幸さんの作品のうち、寄贈されたものは展示できるが、東宝のものは展示できない。ご了承いただきたい。
- (委 員) :奥様の作品の名称等の掲示がなかったのが残念。成人式前であわただしかったのかもしれないと思った。そういったことも整っていけば文化芸術が盛んになると思う。よろしく願いたい。
- (会 長) :他にないだろうか。これまでの説明でよろしいだろうか。私からのお願いだが、すでに道路工事等が入って利用者に不便を与えているし、今後着工すればいろいろな負担が出ると思う。予定等が決まり次第、逐次、進捗状況等を一般市民の方への周知徹底をお願いしたい。現在も不安に思っている市民の方がいると思う。よろしく願いたい。
- (事務局) :3月広報で生涯学習センターについてももう少し詳しい記事が出る。広報やホームページ、サンフレアこがでも掲示をしていきたいと思っている。
- (会 長) :十分、周知徹底していただいているということで確認していきたいと思う。それでは、先ほど月曜休館についてご提案があったが、ご意見があればお願いします。

- (委員) :リーパスプラザは、これまで月曜祝日は開いていたのか。開いていたのなら、元々当初からそういう意見があったのか、それとも最近出始めたのだろうか。
- (会長) :今回の提案についてもう一度説明をお願いします。
- (事務局) :サンフレアこがが、月曜が固定で休館であることについては、市民の皆さんには浸透しているということで、開いている日がわかりやすい、混乱しないという声はいただいている。以前月曜祝日に開館し、翌日に閉館していた頃は「今日は開いているのか」といった内容の留守番電話が大量にあった。固定したあとは、問い合わせ件数は少ない。周知が図られ月曜休館が浸透しており、特に市民から意見等をいわれたことはない。ただし、今回の生涯学習センターとつながるということで、管理の面等でどうだろうかという意見が職員内で出た。あくまで職員内で意見が出ただけなので、私どもとしては、市民のご意見を尊重し混乱もない方向で、月曜休館固定がいいのではないかと考えている。ただしこちらだけがそう考えているのかも知れず、皆さんのご意見をお聞きできればと思っている。
- (委員) :工事中だけの話だろうか。今後もという話か。
- (事務局) :生涯学習センター、リーパスプラザとつながるので、今後ということだ。リーパスプラザが閉まっているときにサンフレアこがが開いていたりその逆もあったりすることで、そのような話が出てきたので、今、議論しているところだ。皆さんのご意見をいただきたい。
- (委員) :利用者の利用の実態との関係で考えたほうが良いのではないか。例えば、休みの日は現役で勤めている人が来たいのか、それとも休日でもあまり来られないのか。また、高齢者社会になり定年退職された方にとっては、休みは固定されていたほうが良いし、祝日等は関係ない。利用者の実態で考えていけばいいのではないだろうか。
- (委員) :休館日が違うと不都合な点はこういった点が挙げられるのか。施設の管理面で大変不都合であれば仕方がないが。管理する側としてこういった不都合な点が挙げられるのか。
- (会長) :施設の管理面について説明いただきたい。
- (委員) :関連してよろしいだろうか。文化祭はリーパスプラザで開催しているが、サンフレアこがは閉まっているのか。展示等があるが、その場合は閉まっているのか。
- (事務局) :具体的な例として文化祭の展示について聞かれたが、文化祭は月曜をまたぐ形で開催されている。月曜は本来休館であるが、市の主催事業であるのでこれについては月曜開館している。歴史資料館、図書館は閉まっているが、ギャラリーは開けている。
- (委員) :利用できるということで了解した。
- (事務局) :どういうところに不都合があるかというご質問だが、開館時間については今後どうあるべきだろうかということ事務局で協議を進めているところだ。リーパスプラザは 8 時 30 分から 22 時までの利用ができる。サンフレアこがのギャラリー、視聴覚室は 10 時から 18 時に利用いただいている。このことから、3 つの建物がつながったとき、ギャラリー、視聴覚室の利用時間の設定をどうすればよいかということも検討課題である。
- (会長) :現行の運営が定着しており利用者もさほど不便を感じてはいないと思う。今の状態で、運営面でも、それぞれリーパスプラザ、研修棟、支障はないと思うが、今後、複合施設として運営管理面で個別がいいのか、あわせたほうが良いのか。そして、利用者側から見て、どちらが良いのかを考え、現行どおり進めるのか、変更したほうが良いのか検討していただきたい。まず、管理面はどうなのだろうか。

- (委員) :リーパスプラザは、17 時以降は管理会社の方のみで職員はいない。警備の方のみだ。予約等の受付は 17 時までだ。
- (会長) :管理面では、ソフト面、ハード面等さほど問題はないと思われるが、利用者側からはどうか。
- (委員) :実際に使われている人が、こちらを利用したら必ずあちらも利用する、ということは実際には違うと思う。基本的に違うものだし、目的が違う。連携した行事がある場合はあるかもしれないが。実際はどうなのだろうか。
- (委員) :月曜休館に決めていただいて、非常に利用しやすくなった。月曜祝日開館のときは、いちいちカレンダーを見なければならなかった。以前、試行して利用者の利用時間が変わらなかったという統計をとられ、月曜休館でも利用が変わらなかったということを知り、自分が利用することを考えるとホッとした。また変わるのかと思うと困る。月曜休館に決めていただきたい。
- (委員) :今おっしゃったことはこれまでも指摘されたことだと思う。利用者の状況は今後どうなるのかということが一つのポイントではないか。5 年前に決め固定していることは、基本的には変えないほうが良いと思う。それは利用者のためであろう。全ては利用者のためという考えが図書館にはあるのだと思う。この機会に、ということもあるのかもしれないが、利用しやすい状況に落ちてきたのなら、変えないほうが良い。お互いの施設の利用者の動き、流れがあるのなら話は別だが、どちらの利用者も互いに利用するということは実際ないのではなかろうか。建物、ハード面ではそうかもしれないが、内容的には違うのではないか。そういう意味ではこのままでいくべきではないかと思う。
- (委員) :話が発展していつているが、先ほどの質問の答えをお願いします。実態はどうなのだろうか。
- (事務局) :現状を、手元に資料がないので感覚的などころで答えさせていただくと、ご質問の祝日の利用頻度は、土日ほど多くはなく平日の 3 分の 2 か 2 分の 1 程度の利用で、祝日に土日と同じように来館されるのかというとそうではない。祝日は土日と同じ程度の利用者があるわけではない。かえって少ないときもある。行事があるときは多いが、それでも若干増えたという程度である。以前 5 年前、月曜祝日に開館試行したが、前年度の月曜固定休館と利用者数は変わらない。固定にしても休日を開けても、そう変わりはないという結果が出た。つながることによって、先ほど委員さんが言われたように、今後どう発展していくかによって変わるのかもしれないが、現状では多くない。
- (会長) :よろしいだろうか。他にご意見はないだろうか。
- (委員) :個人的には、現状どおり月曜休館が非常に助かるし良いと思うが、文化協会さんなどは月曜に使わせてもらうのはいいと思うので、それぞれの使いやすさがあると思う。古賀だけではなく一つの館の中にいろいろな機能をもった施設がある。新宮もそうだが、月曜は図書館が休みで 1 階の公営のスペースは開いていると思う。他の地域も調べていただき、その地域でどういう問題点があるのかなのか調査したうえで、また少数の意見でここだけで決められないと思うので、他の地域の状況もみていただいたほうが良いと思う。先ほど言われたが、一度決めたことは、安易に変えないほうが良い。慎重に決めていただきたい。
- (事務局) :近隣の市町村はいろいろな形式があり、新宮町のシーオーレ新宮は、1 階には保健館、2 階には図書館が入っている。行政が入っている部分は月曜から金曜が開き、図書館、歴史資料館は土日でも開いている。図書館が開いている時間は、行政は閉まっており、行政が開いている時間は、図書館は閉まっていることがあり一つの館の中でもズレがある。他の市町村を見せていただいても状況は様々である。指定管理者制度であったり委託されていたり、また直営のところもある。施設の中に入っている文化施設も直営だったり委託だったり変わる。古賀市の、どちらも直営であることの良さを生かしながら、利用者にとって使い勝手のいいかたちで進めていきたい。

- (会 長) :それぞれ結論を出したいと思うがよろしいだろうか。ここで決は採らないが、皆さん委員のご意見として、実際に図書館を使われている委員さんは、現行どおりのほうが計画も立てやすいし利用しやすいという意見が出た。また他の地域、市町村の状況を調べて検討されてはどうかという意見も出た。大方の意見として、現行どおりという意見のほうが強いかと思う。それは結論ということではなく意見としてあがっているということで終わらせていただきたいと思います。
- (事 務 局) :委員さんが言われたとおり、リーパスプラザは大ホールをもっているということが一つのキーポイントになる。講演会や発表会は土日、また祝日にイベントを開催ということになる。集客という面で祝日であればホールを使いたいということで、サンフレアこがと違う休館の設定になったのではないかと思う。一つのゾーンとして捉える部分で、方向性の一つとして考えなければならないのではないかと、今回ご意見をいただくこととした。貴重なご意見をいただき、私どもとしては心強く思っており、ありがたい。
- (会 長) :ただいまの問題は、意見を反映させていただければと思う。以上で予定の協議は終わらせていただきたい。せつかくの機会なので、その他にあればお願いしたい。事務局からあればお願いします。
- (事 務 局) :26 年度中の複合文化施設運営協議会は、今回含め年間 3 回で終了したいと思う。委員さんの任期は 2 年なので皆さん継続していただくということで、27 年度、次回の会議は 5 月あたりを予定している。5 月下旬はいかがだろうか。まだ先のことはあるが 5 月第 4 週、もしくはその次週はいかがだろうか。
- (会 長) :まず、5 月開催という点はよいだろうか。午前中という案等も出ているが、事務局のほうはどうだろうか。
- (事 務 局) :午前中の案もいただいているようだが 5 月最終週の午前中というところで、候補として、5 月 26、27、28 日の午前中で、調整したい。場所だが、現在 ICレコーダーで会議を録音させていただいているが、市役所 4 階議会事務局の議会議室はマイクもあり録音機能が優れているので使用したいが、空き状況もあるので確認する。決まり次第、連絡させていただく。
- (会 長) :よろしいだろうか。
- (事 務 局) :議事録を作成させていただいているが、毎回 2 名の方に議事録書名をお願いしている。1 回目、2 回目にご協力いただき、感謝する。3 回目の議事録については、今橋委員さん、長野委員さんをお願いしたい。議事録が出来上がれば郵送する。
- (会 長) :委員の方、よろしく願います。お願いだが、議事録はできるだけ早く作成していただきたい。3 ヶ月もたち、内容も忘れてしまう。よろしく願います。
- (事 務 局) :申し訳ない。
- (会 長) :委員の方、他にないだろうか。
- (委 員) :今度、図書館増床工事で児童書のところも手を加えられると思う。小さな子どもを持ったお母さんが、図書館で子どもと一緒に本を選ぶときに子どもが声を出してしまうことがあり、一般の利用者に申しわけないと言われた。その方が言われるには、児童書と一般書の間、完全に仕切られてはいないが仕切りがある図書館がある、そうすると、少し気持ちを楽しんで楽しんで子どもと本を選ぶとのことだ。もし、新しくなる場所があるのなら、母親と子どもが楽しい時間が持てる場所になってくれたらと思、無理は承知で話をさせていただいている。お母さんも遠慮しながら、子どもとの楽しい時間を我慢していらっしやるのだと思った。
- (事 務 局) :ご意見感謝する。館によっては児童書コーナーを 2 階に設けるなどしているが、古賀市立図書館はフラットのうえ、仕切りづらいということがある。増床計画の中でレイアウトの変更をあげている。

お子さんとお母さんが離れていると大きな声で呼び合うということがあるので、それが少なくなるように、レイアウトの変更などで対応できないか考えているところだ。一般の利用者からは子どもの声についてのご意見を聞いたり、お子さんを連れていらっしゃる方からは申し訳ない気持ちがあるとの声を聞いたりする。いろいろ工夫しながらお子さんも楽しめるようにしたい。仕切りについてはハード面で問題があるかと思うが、レイアウトの面で工夫していきたい。

(会 長) : よろしいだろうか。他にないだろうか。

(委 員) : 今年度の新刊の購入は全部終わっているのだろうか。

(事 務 局) : 新刊購入については毎週発注をしている。年度末で予算もわずかになってきた。

(委 員) : 前回の協議会で、タグの貼り方について考慮してほしいというお願いがあったが、再三業者には言っているということだった。会議録に委員からの要望があがっているが現状はどうなのか。

(事 務 局) : 8月に委員さんのご指摘があり、納入されている図書館流通センターと相談して、タグをこちらで貼れるように、むしろどこに貼ったらいいかわからないときは貼らないで納めてもらうようにした。これから購入する本については文字、絵にかからないように、また絵本については裏表紙にタグを貼ってもらうようにしている。

(会 長) : よろしいだろうか。他にないだろうか。

(委 員) : 最初の会議で、新施設の生涯学習センターで科学実験をするために火気使用できる施設はあるかお尋ねしたが、ろくろが使える部屋はあるという答えだった。その部屋は確保できているだろうか。科学実験で火気使用をする場合、科学室がなければ調理室を使うしかないと思うが、その後何か話はあっただろうか。

(事 務 局) : 本来は生涯学習センターがお答えするところで、こちらで、ここが使えるなどというお答えはできないが、現在、1階に調理実習室、そのとなりに工作室、そして情報ラウンジで広いコーナー、という予定になっている。調理室と工作室が並ぶ形になる。調理実習室では火を使えることになると思うが、そこが実験に使えるのかどうかは、今の段階では情報は得ていない。

(委 員) : 陶器を作ってもらえるような工作室か。

(事 務 局) : 陶器に限定したものではない。

(委 員) : 調理室は火気使用できるということで、何とかクリアできるよう考える。

(会 長) : このへんでよろしいだろうか。そろそろ終了したいと思う。協議会のほうはここで終了させていただき、このあと委員さんで雑談したいと思うがよろしいだろうか。

(事 務 局) : それでは、これで一旦終了とさせていただきます。

(会 長) : これで終了させていただきます。委員の方、事務局の方、ご協力感謝する。

(事 務 局) : 本日の協議に感謝する。